

## 被災地支援コーディネートの留意点

### ●まとめ

災害支援は、その災害の種類・規模や地域性などによって大きく変わります。共通して重要なのは、被災地で暮らしている人々に負担をかけない活動に徹することです。現状を把握し支援の必要性をアセスメントしたうえで、私たちが提供できる支援を具体的に提案し、現場担当者の了解を得ながら活動を展開していきましょう。

(日本介護支援専門員協会『災害対応マニュアル 第4版』より)

19

## ①災害初動期の状況報告シートとは

- 災害発生時に、現地の介護支援専門員や利用者の被災状況を把握し、支援ニーズを把握するのが目的
- 簡単に記入でき、すぐに送返信できるもの
- 正確性よりも迅速性

©Japan Care Manager Association

## ②状況報告シートの記入の仕方

- ・報告時点で分かっていることを記入する
- ・数字はおおよそで構わない
- ・分からない部分については「確認中」や「現時点で不明」と記載する
- ・被害があることや死亡、行方不明も「安否確認済み」としてカウント

©Japan Care Manager Association

## リスクマネジメントと危機管理

- リスクマネジメント  
想定されるあらゆるリスクを回避し「起きないように」する。
- 危機管理  
すでに発生した事態(危機)に対して、被害を最小限に抑え、可能な限り早期に回復する。

©Japan Care Manager Association

4